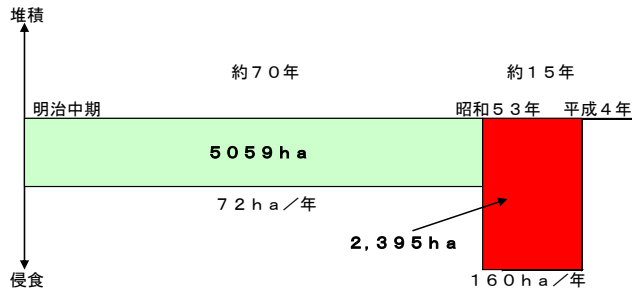


第5 近年急速に進行している海岸侵食

1. 海岸侵食の現状

○近年、全国各地で海岸侵食が生じ、かけがえのない国土が失われている。

○砂礫海岸における侵食速度の変化



対策が急がれる侵食海岸

宮崎海岸 (宮崎県宮崎市)



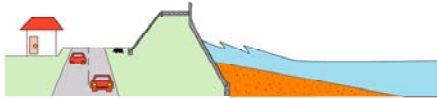
(S60)

約40mの砂浜が消失 (H20)

○砂浜は、沖で波を砕き、岸での波を弱める。

⇒ 砂浜の消失は越波の増大、海水の浸入を招く。

①砂浜があると、岸での波を弱める



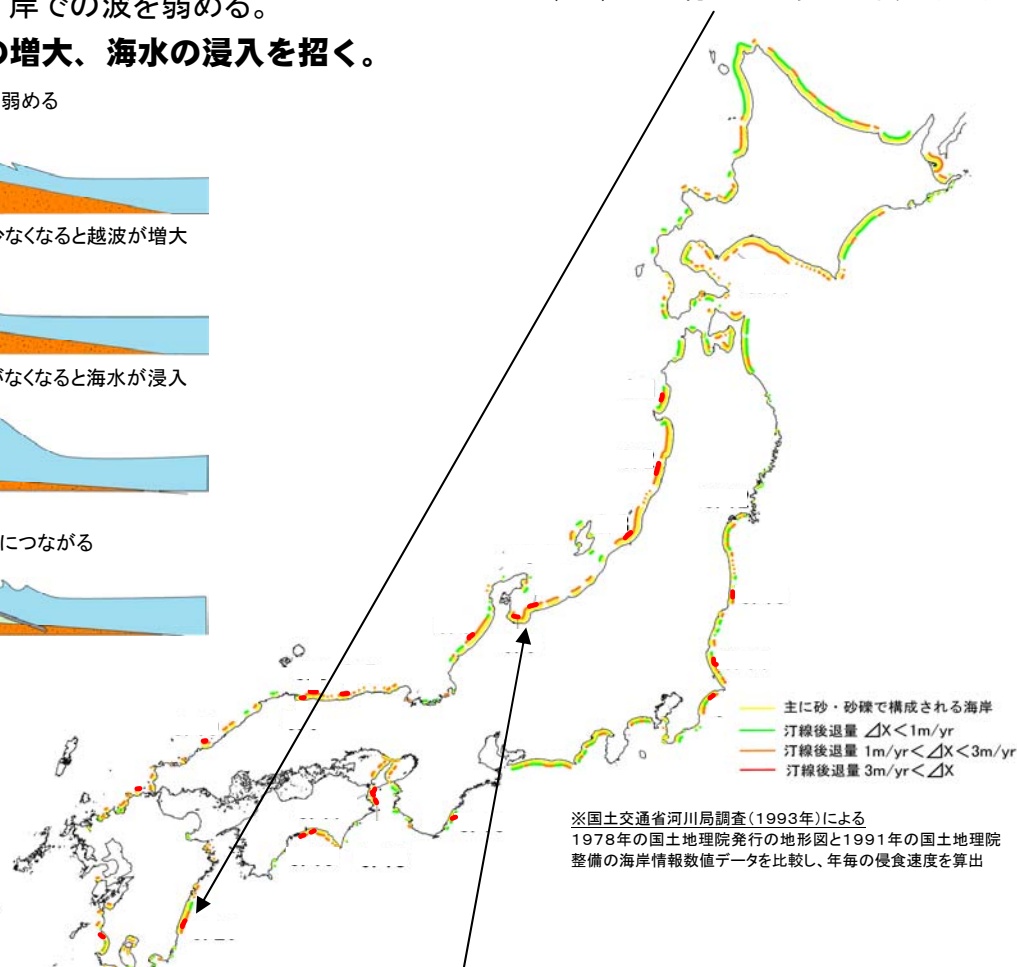
②海岸侵食により、砂浜が少なくなると越波が増大



③さらに侵食が進み、砂浜がなくなると海水が浸入

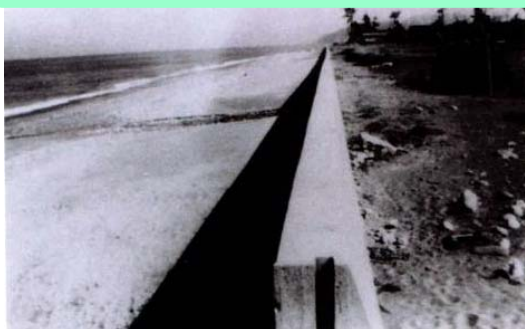


④浸入した海水により、破堤につながる



進行する海岸侵食

下新川海岸(富山県黒部市、入善町、朝日町)



(S36)

下新川海岸(富山県黒部市、入善町、朝日町)



(H20.5)

2. 我が国の侵食対策

(1) 進行する海岸侵食に対する事業

○侵食対策事業

海岸侵食により被害が発生するおそれのある地域について、堤防・護岸・離岸堤・突堤等の海岸保全施設の新設又は改良を行う。

(2) 砂浜侵食海岸における堤防等に係る緊急対策(H21 から実施)

堤防の設置後に前面の砂浜が著しく侵食され、倒壊等のおそれがある海岸堤防・護岸に対し、緊急的な対策が必要と考えられる13海岸(河川局)について重点的な対策を実施する。

